

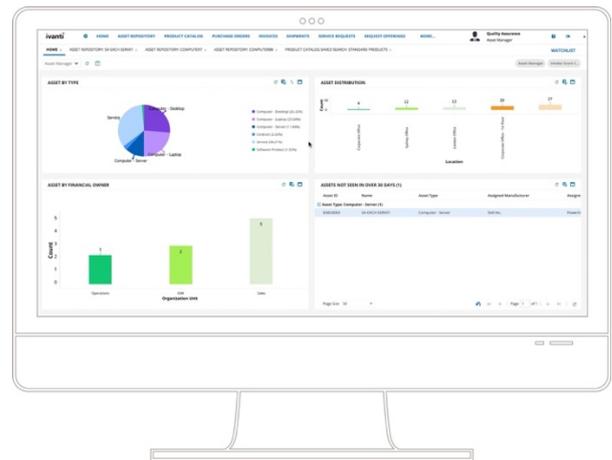
Ivanti Asset Manager Essentials

効率的な IT 資産管理 (ITAM) は、複雑かつコストがかかり、トレーニングに膨大な時間を要する場合があります。所有している資産と各資産の物理的な場所を把握し、契約と規制遵守を追跡し、所有コストを可視化することは、管理作業の氷山の一角にすぎません。

Ivanti® Asset Manager Essentials を利用すれば、必要なすべての管理サポートを受けることができます。資産のライフサイクルのステータスを問わず、すべての環境で管理対象となる資産の全体像を把握することを可能にします—もちろん莫大な費用はかかりません。クラウド環境で実行する事前構築された ITAM ソリューション、Asset Manager Essentials はコストを削減し、複雑な作業を軽減しつつ、資産の可視化を実現します。

すぐに利用可能

Ivanti Asset Manager Essentials は、実装し利用を開始するまでの時間が大幅に短縮されたソリューションです。事前構築されているため、予算に負担をかけることなく速やかに実装できます。Essentials は、Ivanti の長年にわたる資産管理の実績と国際 IT 資産管理者協会 (IAITAM) など業界のベストプラクティスを中心に作られているソリューションのため、安心してお使いいただけます。企業の資産管理チームの固有のニーズを満たす構成が採用されていて追加設定なしで利用できるレポートやダッシュボードも装備されているため、使用開始 1 日目から効率的にご利用いただけます。さらに、実装すると、クラウド上で自動的に機能が更新されるようになるため、これまで時間と予算を食っていた管理者の悩みの種が解消されます。これにより、スタッフはソフトウェアのメンテナンスではなく資産管理に集中できるようになります。



資産の可用性とパフォーマンスを追跡

資産を検索、追跡するため、もしくは単一のレポートを作成するために、複数のシステムや不正確なスプレッドシートのデータに対処することが余儀なくされています。そして企業にそのような作業に工数をあてる余裕はありません。Asset Manager Essentials は、Asset Repository を使用してこのプロセスを簡易化します。これにより、調達から発注、注文の受け取り、展開、廃棄まで、一貫した管理が可能となります。データ、ライフサイクルのステータス、在庫、場所、保証に関する情報など、資産の情報を割り当てることができるようになります。

データの割り当ては簡単ですが、企業の規模が拡大するにつれ、もしくはユーザーの役職の変更に伴い、資産や資産のパフォーマンスの追跡は厄介な作業になります。レポジトリの精度を維持するため、Asset Manager Essentials には最先端のデータインポート機能が内蔵されています。この機能は、Ivanti Endpoint Manager や Ivanti Data Center Discovery、もしくはバーコードスキャンなど、様々なディスカバリ (検出) 元からデータをインポートすることを可能にします。また、実際のデータと検出されたデータを比較し、例外を報告します。これらの情報をもとに、割り当てられた情報に関する想定が正当であることを確認し、常に正確かつ関連性があるデータを維持するため資産の情報を更新できます。

例えば、検出された資産の IP アドレスと割り当てられた資産の場所のアドレスを比較し、資産と場所の相違を特定することが可能となります。

バーコードスキャンでデータを取得

Ivanti のバーコードスキャン機能を使用すれば、すばやくデータを取得できます。お使いの Android のスキャンデバイスにアプリをダウンロードします。資産をスキャンして情報を確認、修正するか、資産追跡規律の一環として複数の資産をスキャンして Asset Manager Essentials の情報を更新してください。

コストと契約を可視化

正確かつタイムリーな財務情報と契約情報を提供することで、事業のニーズに合わせて資産の購入を最適化できるよう支援します。Ivanti を使用すれば、簡単に調達データを保存、確認できます。

簡単に発注書を開き、管理できるだけでなく、各資産に関連する個別の取引にアクセスすることもできます。また、予算とフォーキャストコースの管理を改善するために総所有コストを結合させることができます。さらに、部門別に IT コストを報告するために財務所有権を割り当てることができますので、予算の浪費を防止し、説明責任を与えることもできます。

資産の年数や価値を計算、追跡することで、資産買い換えの要件について推測で判断することがなくなります。

企業の環境に存在する個々の資産に関係する契約すべてを一覧で確認し、管理できるため、契約に従っていることを保証できます。時間設定可能な通知を活用し、契約更新日に向けて事前の対応を取ることができます。自社に有利な条件で新たな契約締結に向け交渉しましょう。

製品カタログでユーザーエクスペリエンスを改善

認定製品の製品カタログを管理しましょう。購入した資産や割り当てられた資産、現在の在庫水準や未対応の注文を確認できます。カ

タログを使用すれば、サービスデスクへの問い合わせの電話の件数を減らしつつ、提供にかかる時間を短縮できます。部門でシャドールーIT（個人用のデバイスを許可なく使用すること）が義務化されることや、それによる資産管理の複雑化につながるユーザーの不満を排除しましょう。一目で確認できるこの情報により、事業やユーザーのニーズに対応するため主体的に資産の可用性を整理できます。

ベンダー管理を後押し

資産の提供元であるベンダーの管理は、パフォーマンスのモニタリングやフィードバックを含む継続的なプロセスです。

Asset Manager Essentials はベンダー情報を保存し、戦略的なベンダーが効率的に管理されていることを保証します。リスクを軽減し、資産に最善の取引を成立させます。

さらに、ベンダーのサービスやベンダーから提供された資産についてコメントを記録することで、ベンダーとの取引状況を記録・管理することもできます。コメントはダッシュボード上に集約化された「Vendor Scorecards」（ベンダーのスコアカード）に表示されます。投資を最大限に活用できているか、取引を停止すべきかの判断材料としてお使いいただけます。

サービス管理との統合により統合 IT を実現

Ivanti Asset Manager Essentials は、Ivanti の実証された Service Manager のクラウドプラットフォーム上に構築されており、成熟したユーザーインターフェースと、成長に向けた強固な基盤を提供します。さらに、Ivanti® Help Desk Essentials と統合し密に連携させれば、サポート機能を強化し、エンドユーザーの満足度を向上する上でメリットを得られます。

Copyright © 2018, Ivanti. All rights reserved. IVI-2181 06/18 MK/BB/DL



www.ivanti.co.jp



03-5226-5960



Contact-Japan@ivanti.com